



あなたは知っていますか?

佐賀には、かつて近代日本の礎を築いた賢人たちがいたことを。

あなたは知っていますか?

不老不死の薬を求めて、佐賀で数々の伝説を残した賢人がいたことを。

ある者は己の正義を貫くため兵を挙げ、ある者は弱い者のため国際法の舞台で戦い、

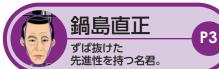
またある者は、その商才をもって日本に煎茶を広めていきました

佐賀の至るところで見られる足跡のひとつひとつが、確かに彼らが佐賀にいたことを、雄弁に語りかけてきます

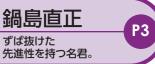
彼らに会うことは出来ないけれども、彼らから学ぶことは出来ます



### 目次



島 義勇 北の大地を



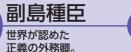


明治·大正



佐野常民

揺るぎなき





大木喬任

不老不死を求めた

切り拓いた開拓者。

教育制度の基礎を



日本の未来を説く



相良知安 ドイツ医学 導入の功績者。



# 鍋島直正



ずば抜けた先進性を持つ名君。

▲安政6年11月、江戸溜池邸にて撮影された 46歳の直下。(鍋鳥報效会蔵)

### 日本をリードしたリーダーシップ

10代藩主になると様々な改革を断行し、佐賀藩を幕末の雄藩にのし上げた。家督相続当初、 藩の財政は逼迫していたため、直正はまず粗衣粗食令を出し、自らも率先。藩の役人の大幅 なリストラ、借金の整理、磁器・茶・石炭などの産業育成を通して財政改革を行った。

教育にも力を入れ、藩校「弘道館」の拡充や洋学を学ぶ蘭学寮を設置。子息の成績によって 父親の禄を決定するといった「文武課業法」を制定するなど、徹底して勉学を推奨した。また、 医学客を設置し、当時世襲制が当たり前だった医者の免許制度を日本で初めて取り入れ、 さらに当時不治の病であった天然痘の根絶のため、種痘を自らの長男で試すことでその

そして長崎警備の名目の元、国防のための兵器の必要性を感じ、鉄製大砲鋳造のための 反射炉を築いたり、理化学研究所「精煉方」や海軍伝習所を設置、国産初の蒸気機関の 開発など、幕末佐賀藩の技術力は日本の最先端を走っていた。その結果として佐賀藩の 軍事力と多くの優秀な人材は、明治維新期に大きな役割を果たし、日本の近代化を推進 する原動力となった。

#### 【概略年表】

1814 文化11年 1 12月7日誕生。幼名貞丸 1830 天保元年 17 家督を継ぎ、佐賀藩第10代藩主となる 1835 天保6年 22 佐賀城二の丸火災、本丸再建を表明 | 840 天保11年 27 | 藩校弘道館を拡張/長崎警備を強化 1844 弘化元年 31 火術方を設け砲術研究 オランダ軍艦パレンバン号に乗り込み視察 1849 嘉永2年 36 世子の淳一郎(直大)に種痘をためす 1850 嘉永3年 37 築地反射炉建設に着工

1851 嘉永4年 38 医学寮と蘭学寮を併設/神ノ島·四郎島間の埋立着エ 1852 嘉永5年 39 精煉方を設ける

1858 安政5年 45 三重津御船手稽古所を設ける/医学寮を移転、好生館とする 1861 文久元年 48 隠居して閑叟を号する

1865 慶応元年 52 長崎に英学塾「致遠館」を設ける 1869 明治2年 56 上院議長拝命/大納言となる/北海道開拓史長官となる

1871 明治4年 58 1月18日死去

#### ショック!意気揚々の 御国入りのはずが…

17歳で家督を継いだ直正が、意気揚々と江戸から佐賀 へ向かう途中、品川の宿で何と足止めを食らった。実は 江戸の商人たちが未払い金の返済を求めて立ちふさがっ ていたのだ。直正は「これほどまでに藩の財政が逼迫して いるのか」とショックを受け、それがトラウマとなって倹約 令など藩の様々な財政改革に打ち込んでいく。これらの 借金も、その8割を放棄させ、残りを50年賦にするとい う、ほとんど踏み倒しに近い力技。しかしこの経験が佐賀 藩が雄藩への道を進む一つのきっかけとなっていく。

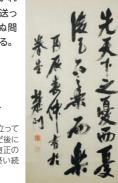


▲「鍋鳥直正公御実歴壱百図」に記された品川宿での足止めの様子

#### 敵か?味方か? のらりとかわす大胆さ

尊王か佐幕かで揺れる中、当時強大な軍事力を持つ佐賀 藩の動向は各藩の気になる所だった。味方にしようと来 た幕府の使いに、直正は「痔でござってな」と断り真意を 見せない。最後は倒幕軍につき、明治維新の大きな原動 力の一つとなったが、直正は程なくして亡くなってしま

う。「戦国の世に生まれていれ ば、もう少し面白い世を送っ ていたかもしれぬ」。死ぬ間 際、そう漏らしたといわれる。



#### 勉強するなら佐賀! 中央からの地方留学

明治政府の中心的人物であった岩倉具視は、多くの人材 を輩出した佐賀藩の教育に強い関心を示し、自分の二人 の息子を佐賀へ留学させた。当時、中央から地方への留 学は珍しく、いかに優秀な教育の場として注目されてい たかが分かる。二人の姿は、長崎にある佐賀の英語学校 「致遠館」の集合写真にも見ることができる。



国を思うものは、常に民に先立って

鍋鳥直下二行書「先憂後楽」) (佐賀県立博物館蔵)

国のことを憂い、民が楽しんだ後に 白分が楽しむという意味で、直正の 座右の銘。正に天下国家を憂い続 けた直正の人柄を表す言葉



### 鍋島直正足跡探訪コース【約2時間半】(移動約55分+観光散策約95分)

モデルコース 数多くの直正の偉業を今に伝える資料館や史跡を巡り、その全容を知る



1佐賀城本丸歴史館

直正が再建した本丸を忠実に再現 した歴史資料館。まずはここで直 正の功績や幕末佐賀藩の歴史を! ガイドによる説明も

**优賀市城内2-18-1** 



佐賀藩を大きく飛躍させた直正の 威徳を賛え創設された神社。その 象徴とも言える復元カノン砲に注

丽 佐賀市松原2-10-43



#### 3 徴古館

鍋島家代々の伝来品を管理、展示 している博物館。本物こそが持つ 魅力を肌で感じる事ができる。季 節ごとに催しあり。

**用佐賀市松原2-5-22** 

直正が長崎警備のための鉄製大砲 を鋳造するために建設した国内初 の反射炉跡。日本の近代化産業の 原点とも言える場所。

4築地反射炉跡

所 佐賀市長瀬町9-15



を復元したもので、幕末維新期は 迎賓館としても利用された。ひとと きの間、殿様気分が味わえる。

所 佐賀市神園4-1





### 持って生まれた政治家資質

佐賀藩士の大隈信保・三井子夫妻の長男として生まれる。7歳で藩校「弘道館」に入学、 優秀な成績を修めるも、漢学を中心とした閉鎖的な教育に反発、南北寮の大喧嘩の首謀者 と目され、18歳で館を離れた。その後は蘭学寮へ入学し洋学を学ぶ傍ら、義祭同盟で尊王 思想を学び、副島種臣と共に脱藩して京に向かうなど、志士活動を行う。

明治新政府では外国事務局判事に任じられると、キリスト教徒の処分問題でイギリス公使 パークスと激しい舌戦を繰り広げた。その後は大蔵卿、外務大臣、農商務大臣などを歴任し、 グレゴリオ暦の導入、鉄道の敷設、貨幣制度の整備、東京専門学校(後の早稲田大学)の開校 など、今日に残る様々な功績を残している。

そして1898年、板垣退助と共に隈板内閣を組閣、総理大臣になる。これは日本初の政党 内閣と言われている。この内閣は半年程度で解散になるが、1914年には再び総理大臣に 就任、2年後に79歳で解散となるが、これは総理大臣としては今日にいたるまで最高齢で ある。

#### 【概略年表】

1854 安政元年 17

1 2月16日、大隈信保の長男として佐賀城下会所小路に誕生 1838 天保9年

7 藩校弘道館の外生寮に入る 1844 弘化元年 18.50 嘉永3年 13 父、信保が亡くなる

1855 安政2年 18 弘道館で南北騒動が起こり、首謀者として退学させられる

義祭同盟に加わる

1856 安政3年 19 蘭学寮に入る/枝吉神陽に国学を学ぶ 1861 文久元年 24 蘭学寮と弘道館合併、教授に/鍋島直正にオランダ憲法を進講

1865 慶応元年 28 長崎に、英学塾「致遠館」を設立、フルベッキより英語を学ぶ 慶応3年 30 大政奉還を進めるため、副島種臣とともに脱藩して京都へ

1868 明治元年 31 イギリス公使パークスに対する論客として起用され大激論 1881 明治14年 44 天皇の東北巡幸にお供する/政変によって参議を辞任

1882 明治15年 45 立憲改進党を結成し総理となる/東京専門学校を開校 1888 明治21年 51 外務大臣となる

1889 明治22年 52 来島恒喜に爆弾を投げられて負傷し、右脚を切断する 1898 明治31年 61 憲政党を結成、第1次大隈内閣をつくる/11月内閣解散

1914 大正3年 77 第2次大隈内閣を組織する(首相兼内相)

1922 大正11年 85 1月10日死去、1月17日、日比谷で盛大な国民葬が行われる

12歳の時に父を亡くした大隈は、母親の愛を一身に受け て育つ。そんな大隈のために、母三井子が生家の二階に 増築した勉強部屋には数々のアイデアが。部屋を明るく するため、大きな窓を設けつつも、気が散らないように、 外が見えない高さに設計。また勉強机の前には大きな梁 のでっぱりが。実はこれ、勉強中に居眠りするとここに頭 がぶつかり、目が覚める、ちょっと乱暴な仕掛け。そんな 母の期待に応え、大隈は藩校、弘道館で優秀な成績を修 めることになる。



▲当時のまま残る大隈の勉強部屋。GWなどに公開。

これぞ母の愛デア

#### 南北分かれての大論戦 退学になったその理由

大隈が学んだ藩校弘道館では、儒教教育が中心で、一方 で「葉隠」も密かに読み継がれていた。大隈はそんな旧態 依然とした教育に反発、改革を唱え大論戦。やがて南北 の寮に分かれての殴り合いの喧嘩となり、首謀者として 大隈は弘道館を退学処分になってしまった。しばらくして 復学を許されるも、大隈はその頃開設された蘭学寮に進 み、退学のおかげで望んでいた洋学を学べるようになっ た。人生何が幸いするか分からない。



(大隈記念館蔵)

#### その右足は義足だった 失われた脚の行方

1889年、当時外務大臣の大隈は過激運動家に爆弾を投 げつけられ、右足を切断する大怪我を負った。以降、義足 で過ごすこととなり、その義足は早稲田大学や大隈記念 館などに残されているが、実は義足だけでなく、この事故 で失われた本物の右足も残されているのだ。最初はアル コール漬けにして大隈邸に置かれていたが、維持費がか かるため日本赤十字看護大学に譲られ、さらに近年、里 帰りを果たし、現在は大隈家の菩提寺にあるとのこと。

#### スイーツ大好き大隈侯 東京出張した故郷の味

佐賀を通る長崎街道はシュガーロードとも呼ばれ、様々な 菓子文化が華開いた所。そんな中でも大隈の大好物だっ たのが佐賀銘菓、丸ぼうろ。明治29年の帰郷の際に惚れ 込んだのだとか。東京でこの故郷の味を懐かしんでいる と聞いた菓子屋「鶴屋」の主人は職人を連れて上京、東京 の大隈邸内に窯を築いて、丸ぼうろをふるまった。佐賀か ら東京、何とも贅沢なデリバリーサービスだ。

# 日本赤十字社の創設者

早津江村(現佐賀市川副町早津江地区)に佐賀藩士・下村三郎左衛門の五男として生ま れる。9歳の時に佐賀城下水ヶ江の佐賀藩医、佐野常徴の養子となり、医者を継ぐための 勉強を始める。13歳の時に藩校「弘道館」に入学。以降、江戸の古賀侗庵、佐賀の松尾塾、 京都の広瀬元恭の時習堂、大阪の緒方洪庵の適塾、紀伊で華岡青洲の春林軒塾、江戸で 伊東玄朴の象先堂塾に入門し、幾多の留学体験で幅広い学識を得た。

31歳の時に佐賀藩が設置した理化学研究所、精煉方の主任となり、日本初の蒸気機関 のひな形等を完成。長崎では幕府の海軍伝習に参加し、後に佐賀の三重津海軍伝習所の 監督となり、国産初の実用蒸気船、凌風丸を完成させる。

1867年、パリ万博に参加する佐賀藩の代表として渡欧。そこで赤十字社の存在を知り、 深い感銘を受ける。10年後に西南戦争が勃発すると、日本赤十字社の前身となる「博愛 社」を設立、敵味方に関係なく負傷者の救護活動を行った。その設立には幾多の反対が あったが、佐野はその信念を貫き、有栖川宮熾仁親王への直訴を行い、実現に至った。

#### 【概略年表】

1822 文政5年 1 12月28日、佐賀郡早津江に誕生

831 天保2年 10 佐野常徴の養子となる 835 天保6年 14 藩校弘道館に入学する 天保8年 16 江戸の古賀侗庵、京都の広瀬元恭など、各地へ留学

848 嘉永元年 27 大坂の緒方洪庵の適塾で学ぶ 849 嘉永2年 28 江戸で伊東玄朴の象先堂塾に入門し、塾頭となる

▲佐野48歳頃の肖像

(日本赤十字計蔵/画像提供:佐野常民記念館)

851 嘉永4年 30 長崎で塾を開く

嘉永6年 32 佐賀藩精煉方主任となる 安政2年 34 長崎で海軍伝習開始/国産初の蒸気機関車模型を完成

858 安政5年 37 三重津海軍所の監督となる 865 慶応元年 44 三重津造船所で蒸気船凌風丸完成

867 慶応3年 46 パリ万博参加のため渡欧、赤十字社のことを知る 872 明治5年 51 博覧会御用掛に就任し、日本初の博覧会を湯島聖堂で開催 明治6年 52 ウィーン万国博覧会事務副総裁に就任して、ウィーンに赴く

877 明治10年 56 大給恒らと博愛社を創立/第1回内国勧業博を開く 879 明治12年 58 日本美術の海外流出を防ぐために、龍池会(日本美術協会)発足

882 明治15年 61 元老院議長に就任 887 明治20年 66 博愛社を日本赤十字社と改称、初代社長となる

888 明治21年 67 枢密顧問官に就任/磐梯山噴火の救援活動を行う

1902 明治35年 81 12月7日、東京の自宅で死去

#### 真相は永遠の闇の中 佐野常民生涯最大の謎

江戸の伊東玄朴の蘭学塾「象先堂」で勉学に励んでいた 時のこと。塾にはヅーフ・ハルマというオランダ語の辞書 があり、塾生はこれを奪い合うように勉強していた。ある 日佐野はこれを持ち出し、何と30両(約360~390万円) で質入れしてしまったのだ。当然塾は破門され、佐賀に戻 ることになるが、佐野は後年、その真相について決して話 すことはなかった。誰にも話せぬ余程の訳があったのだ ろう。



▲「三重津海軍所之図」(鍋島報效会蔵) 佐野が監督を務めた海軍教練や修船の施設。日本初の実用蒸汽船凌風丸もここで完成した

#### 人材は藩を救う 佐野の名スカウト術

证野常民

揺るぎなき博愛精神。

「象先堂」を破門された佐野は江戸から佐賀に戻る際、京 都で「からくり儀右衛門」として有名な田中久重親子ら4 人の技術者をスカウトし佐賀に連れて帰る。当時の佐賀 藩は二重鎖国をとっており、他藩の人間を雇うなんてもっ てのほか。佐野は何とかこれを説き伏せ、結果佐賀藩で は蒸気機関の開発など、飛躍的な科学進歩を遂げること になる。籍に関係なく、優れた人材が情勢を助けるのは 今も昔も変わらない。



▲日本初の蒸汽車のひな形(鍋島報效会蔵)

#### 泣きの常民 5つの涙の訳

佐野がしばしば人前で涙を流したことは有名だが、中で も有名な「5つの涙」というのがある。それは博愛社設立 の願書許可の際、精煉方の二代目田中儀右衛門の惨殺 の際、パリでの野中元右衛門の客死の際、帆船購入に当 たり賄賂の中傷で解任の際、そして鍋島直正の死の際。 それ以外にも直正からの恩義にはよく涙していたとの話 も。そんな男気あふれる涙が美しい。



西南戦争中の熊本で、有栖川総督への直訴がかなった瞬間

### 大隈重信足跡探訪コース[約3時間](移動約100分+観光散策約80分)

母と共に幼き大隈を育てた佐賀の生活を追体験する



#### ①大隈重信記念館·旧宅(生家)

大隈の生涯を知る記念館と、武家 屋敷の面影を残す生家。維新の傑 物の誕生地を踏み締め大隈巡り スタート

住 佐賀市水ヶ江2-11-11

大人300円 小学生以下150円

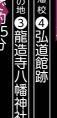


#### 2旧古賀家住宅

旧古賀銀行の創立者、古賀善平の 居宅。大隈も帰佐の際には、度々 宿泊した。大隈気分でごろんと くつろぐのも一興。

住 佐賀市柳町3-15 開 9:00~17:00 見学無料(企画展を除く)

問 佐賀市歴史民俗館 ☎0952-22-6849



徒歩で

約10分

5 龍泰寺

大隈家の菩提寺。大隈の墓参りで 威徳を偲びつつ、受験・学問の 大願成就を祈願してみるのも いい。

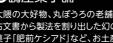
住 佐賀市赤松町2-4 問 ☎0952-23-7247



6鶴屋菓子舗

大隈の大好物、丸ぼうろの老舗。 古文書から製法を割り出した幻の 菓子「肥前ケシアド」など、お土産 にも最適。

9:00~19:00 ☎0952-22-2314



住 佐賀市西魚町1

### 7高伝寺

鍋島、龍造寺家の菩提寺。境内に は幼い大隈が登って身体を鍛えた 「八太郎槇|の木がある。

佐賀市本庄町大字本庄1112-1 9:00~20:00



# **1**佐野常民生誕地

佐野が9歳で佐野家の養子に行く まで暮らした地。大正15年に 記念碑が建てられ、その功績が 顕彰されている。

住 佐賀市川副町大字早津江 津268



佐賀藩の発展に数々の功績を残した佐野の軌跡を巡り行く

2 佐野常民記念館

遺品や関連資料の展示など、佐野 の功績をわかりやすく学べる 施設。体験学習施設としての機能 もあわせもっている。

主 佐賀市川副町大字早津江津446-1 引9:00~19:00(展示室は17:00まで



佐野常民足跡探訪コース[約2時間] (移動約60分+観光散策約60分)

3=重津海軍所跡(佐野記念公園)

佐賀藩が1858年に設立し、佐野 が監督を務めた蒸気船等の船の 修理·造船施設跡。平成27年7月 に世界文化遺産に登録された。

住 佐賀市川副町大字早津江津



4 佐野常民旧宅地界隈

佐野が養子に出された藩医、佐野 孺仙の屋敷跡。近辺は大隈重信 生家など、当時の雰囲気が残り、 町歩きにいい。

住 佐賀市水ヶ江2-9-25



6精煉方跡

佐野が主任を務めた、幕末佐賀 藩の理化学研究所。数多くの実 験、研究が行われ、新しい技術の 開発に成功していった。

住 佐賀市多布施3-4-5





北の大地を切り拓いた開拓者。

▲ 東帯姿の鳥義勇(北海道大学付属図書館蔵)

### 熱き心で、極寒の大地を切り拓く

佐賀藩士島市郎右衛門の長男として佐賀城下精(しらげ)小路に生まれる。9歳の頃より 藩校「弘道館」に学び、23歳で卒業。家督を継いだ後は諸国を遊学し、帰国して藩主鍋島直正 の外小姓、弘道館目付となる。枝吉神陽の「義祭同盟」にも創設期から参加し、そこで江藤新平 や大木喬任とも出会っている。

1856年、直正の信頼が厚かった島はその命で、当時の未開拓地であった蝦夷地(現在の 北海道)の探検に随行。厳しい寒さの中、約2年に渡って北の大地を歩き続け、その詳しい 調査結果を記した「入北記」を残している。

明治新政府では直正が蝦夷開拓督務となると、島はその経歴を買われ開拓使判官に 就任。北海道開拓の町づくりを任される。札幌を中心とした町づくりを進めるも、予算に よる衝突で志半ばで解任。後に秋田県権令となるも、ここでも中央政府とぶつかりまたも 解任。後の佐賀の役では憂国党の党首となって戦うも敗れ、53年の理想に燃えた生涯を 閉じた。

#### 【概略年表】

22	文政5年	1	9月12日、島市郎右衛門の長男として佐賀城下に誕生	
----	------	---	---------------------------	--

1830	天保元年	9	藩校弘道館に入学
------	------	---	----------

1844 弘化元年 23 弘道館を卒業して諸国に遊学

1847 弘化4年 26 弘道館目付、藩主鍋島直正の外小姓となる 1850 嘉永3年 29 義祭同盟発会式に出席。江藤新平、大木喬任などを知る

安政3年 35 鍋島直正の命により北海道、樺太の探検調査に出発

安政5年 37 帰藩、御蔵方、同組頭から香焼島守備隊長となる 1858 慶応3年 46 藩命で軍艦奉行、朝令で陸軍先鋒参謀の佐賀藩兵付となる 1867

1869 明治2年 48 蝦夷開拓史首席判官として北海道に赴任

1870 明治3年 49 蝦夷開拓史首席判官解任/明治天皇の侍従に任命 明治5年 51 秋田県権令となり八郎潟干拓施策を打ち出すが4ヶ月で解任 1872

1874 明治7年 53 佐賀の役、鹿児島で捕縛され、4月13日没

【1889年(明治22年)賊名を解かれ、1916年(大正5年)従四位を贈られた】

#### 極寒の大地で 島が目指した理想郷

島が都市設計の基礎を行った札幌の街。地図で見てみる と、道が碁盤の目のように並び、地名にも一条、二条と言 う名前が並んでいる。実はこれ、島が京都の町並みを参 考に設計したため。札幌に日本一の町作りを目指した島 だったが、厳冬の状況下、その工事は困難を極め、1年分 の予算を3ヶ月で使い果たしてしまい、想い半ばで解任に なってしまう。しかし、その先駆者たる島を札幌開拓の父 として掲載し紹介している教科書もあるのだ。



島が2年間に渡る北海道探索の記録をまとめたもの。植物や生態、 アイヌの人々の生活の様子など、図入りで詳しく描かれている



▲1889年(明治22年)の札幌地図(札幌市中央図書館蔵) 碁盤の目のように整然と整備された町並みの中央には、当時と しては類を見ない幅50mの大涌りが見て取れる

#### 島を駆り立てた 船中での挑発

士族による不穏な動きがある佐賀へ向かうため、島は船 へと乗り込んだ。そこには、佐賀県権令として赴任する岩 村高俊の姿もあった。船中、岩村は取巻き相手に佐賀人 を高声にののしり、それを聞いた島は岩村と掴み合いの 喧嘩になる。翌日、下関で降りた岩村が兵隊を連れて佐 賀に乗り込むと聞いた島は怒り、討伐されようとしている 佐賀のために起つ決心を固めたという。

また、島は義祭同盟の志士たちの中でも特に過激な攘夷 論者として知られていた。佐賀の役で江藤新平と一緒に 戦ったのは思想的に近い同志というよりも、各々の事情で 政府軍を共に迎え討ったというのが真相らしい。



▲「佐賀県逆動記聞11877年刊(佐賀県立博物館蔵) 佐賀の役を描いた錦絵。島や江藤新平の姿も描かれている。

## ちょっと損してる?

めるも、謹慎を命じられる。

おなじみの仏頂面の汀藤の肖像写真。実は脱藩し、京都 に行った時に撮られた、牛涯一度の肖像写真。その表情 にも訳があり、京都で世話になっていた桂小五郎や伊藤 博文らに言われるままに着物を着せられ、言われるままに 写真を撮っている自分に腹が立っていたからだとか。そ れ以来写真嫌いになった江藤は、ほとんど写真に写らな くなった。

民のために走り抜けた法律家人生

佐賀城下八戸村に佐賀藩士の江藤胤光の長男として生まれる。父胤光は佐賀藩士とは

12歳の時に藩校弘道館に入学。1850年に枝吉神陽により「義祭同盟」が結成されると

参加、尊王思想などを学び、仲間と議論に明け暮れる。23歳で意見書「図海策」を書き、

開国論を唱える。29歳の時に藩の方針に業を煮やし脱藩、京都に入り当時の世相をまと

大政奉還によって幕府が消滅すると、郡目付として復帰。新政府が誕生すると京都に派遣

そして明治5年、明治新政府において初代司法卿に就任。四民平等を説き、当時「民権」と

いう概念がなかった時代に、民の権利を守り、誰でも公平な裁判ができるようにした。また

学制制度や警察制度整備、娼妓解放令などを進める。しかしその性急な改革が政府内の

反感を買ったのも事実で、最後は佐賀の役に敗れ、鹿児島から高知への逃亡の末捕らえ

られ、まともな裁判もなしに処刑されてしまう。時代を達見した天才の早すぎる最期だった。

される。江戸城が無血開城されると城内の文書類を接収し、当時の法令を読み解く。

いえ、手明鑓(てあきやり)という下級武士で、日々の生活にも困窮するような家だった。



▲司法省高官とともに。前列右から3人目が江藤 (佐賀城本丸歴史館蔵)

### 法の下には平等であれ

1871年、大蔵省の井 ト鏧は不当な証文で尾去沢鉱山を 差し押さえ、それを私物化しようとした。銅山の持ち主 だった鍵屋茂兵衛はこれを司法省に訴え、司法卿の江藤 がこれを追及、井上を逮捕できないまでも辞職に追い込 んだ。同じ政治家相手でも追及の手を緩めない正義の人 だったが、そのせいで薩長閥の恨みを買うことになってし



江藤新平

民権」を唱えた初代司法卿。

▲1872年(明治5年)に江藤が司法 卿に任命された時の辞令書

▲江藤が使用していた印章 上は「新平」、下は本名の「胤雄」(たねお)

#### 【概略年表】

1834 天保5年 1 2月9日、江藤胤光の長男として佐賀城下八戸村に誕生 845 弘化2年 12 父に従って晴気村(小城町)に移る/弘道館に入学 1849 嘉永2年 16 弘道館内書生寮に寄宿/父が佐賀代官出仕となる

856 安政3年 23 「図海策」を書き、開国論をとなえる 862 文久2年 29 脱藩し京都に入り「京都見聞」をまとめる/謹慎を命じられる

867 慶応3年 34 12月、閉門を許され郡目付となる/京都で活躍を始める 868 明治元年 35 西郷隆盛と共に江戸城に入る/大木喬任と共に東京遷都を建白

869 明治2年 36 佐嘉藩権大参事となり副島種臣と藩政改革 870 明治3年 37 「国政改革案」など建議

|871||明治4年||38||文部大輔、左院副議長となる/廃藩置県を施行

1872 明治5年 39 司法卿となり法制公布施行に当たる

1873 明治6年 40 参議となる。征韓論に破れて、10月参議を辞任 1874 明治7年 41 佐賀の役。薩摩、土佐へ逃れ、土佐にて捕縛。4月13日没

【1889年(明治22年)賊名を解かれ、1916年(大正5年)正四位を贈られた】

#### その時、江藤は叫んだ 「裁判長、私は…!」

司法卿だった江藤は日本の裁判制度や組織的な警察機 構を整備した。指名手配写真を導入したのも江藤だった。 しかし、佐賀の役で追われる立場になった時、その警察と 手配写真のために捕まることとなった。

▲カメラを睨み付けるような汀藤の肖像写真

この裁判のなかでは江藤が整備したはずの正規の手続 きが執られることはなく、最後は司法省時代の部下の判 決で、既に禁止されていた斬首刑に処されるという、あま

りに皮肉かつ悲劇的な最 期を迎えることとなった。 江藤には発言の権限すら 与えられなかった。



▲佐賀の役で立てこもった 佐賀城の門に残る弾痕の跡

▶江藤捕縛を報じた 東京日日新聞の記事



### 足跡探訪コース【約2時間】<sub>(移動約95分+観光散策約25分)</sub>

その生誕地から墓所まで、佐賀に残るその軌跡を辿る



#### 1島義勇誕生地

佐賀大学の北側の細い路地 沿いにある、当時島家の屋敷 があったとされる場所。今で は石碑が立つのみ。

所 佐賀市与賀町1342付近



#### 2島義勇銅像

明治維新150年となる 2018年、北海道開拓 に貢献した島義勇を顕 彰するため建てられた

#### 3宝琳院

佐賀の役の際に島率いる 憂国党が本営とした寺。

**丽 佐賀市鬼丸町12-30** 



#### 4 殉国十三烈士の碑

江藤新平や島をはじめ、佐賀 の役で殉死した13人を偲ぶ 慰霊碑。県立博物館近くの歩 道沿いにある。

厕 佐賀市城内1-15-23付近 (佐賀県立美術館



5万部島 (佐賀の役記念碑)

鍋島家の安泰を祈って 法華経一万部を読んだ 小さい鳥の跡。敷地内の 「佐賀の役記念碑」を恐ろ しげな亀(亀趺)が背負う。 所 佐賀市水ヶ汀1-8-5付近

### 8来迎寺

徒歩で

約10分

葉隠のふるさと、佐賀市金立町 の小高い丘の上にある島家の 菩提寺で、島も今はここで静か に眠っている。

**所佐賀市金立町大字金立1660** 問☎0952-98-1025



# 江藤が苦悩しながらも、育ち、学んだ佐賀の暮らしを知る



#### ①金福寺

脱藩した江藤が謹慎処分になって いた寺。天下国家の先を憂うも何 もできず、悶々と過ごした江藤の 日々を追体験。

所 佐賀市富士町大野916

#### 2 実相院

江藤率いる征韓党が佐賀の役の 際に本営とした寺。門前には佐賀 の役の戦死者の慰霊碑があり、そ の悲哀が感じられる。

丽 佐賀市大和町大字川上947 問 ☎0952-62-2652

江藤新平足跡探訪コース[約2時間] (移動約75分+観光散策約40分)

#### 3 江藤新平生誕地

長崎街道から少し入った所にある 生家跡。今では場所を示す案内板 のみ。近所の龍雲寺は小さい頃の 遊び場だった。

厕 佐賀市八戸2-5-14付近



#### 4本行寺

正門から入ると本堂手前の左側 に江藤の墓がある。全国からの参 拝客も多く、墓碑の副島種臣の字 も見どころ。

丽 佐智市西田代1-4-6問☎0952-24-1813







#### 7 江藤新平乗船の地

江藤が佐賀の役からの脱出の際 に、船に乗った乗船の地。政府か ら追われる身になった汀藤の心情 が偲ばれる。

所 佐賀市西与賀町大字高太郎 2116付近

「あめがた」であったこ佐賀の役で敗れ有明

|査でわかった。「江藤新」が「途中でおなかがす

# 副島種臣 世界が認めた正義の外務卿。





### 人をとりこにする人柄と学識

佐賀藩士枝吉南濠の二男として佐賀城下鬼丸町に生まれる。国学者である父と兄・枝吉 神陽の影響により、早くから尊王攘夷思想に目覚める。7歳で藩校「弘道館」に入学。21歳 で弘道館首班を務めるまでになる。

32歳の時、父南濠が亡くなると同藩の副島利忠の養子となる。兄の「義祭同盟」にも参加。 1867年には大政奉還を進めるために大隈重信と脱藩するが、捕えられて謹慎処分を受ける。

明治政府では参与・制度取調局判事となり、1869年に参議、1871年に外務卿を歴任。 明治5年のマリア・ルス号事件で「正義の人」として一躍国内外で脚光を浴びるようになる。 翌年、征韓論争に敗れて下野。自宅を売り払い、中国大陸を旅行し見識を深める。後に明治 天皇の待講を務め、天皇からも寵愛された。

西南戦争で敗れた西郷隆盛が日本の未来を託す遺言状の宛先に副島を選んだことからも わかるように、幕末維新期~明治初期の多くの英傑から全幅の信頼を受ける学識と人柄で

書家「蒼海」としても多くの作品を残し、その独創的な書は今もなお多くの人を魅了してい る。同じく佐賀出身の書聖、中林梧竹と共に近代書の源流と言われている。

### 【概略年表】

828	文政11年	1	10月17日、佐賀藩士枝吉南濠の二男として誕生
848	嘉永元年	21 弘道館内寮生の首班となる	
852	嘉永5年	25	京都に留学して、皇学を研究、「日本一君論」を説く

1859 安政6年 32 佐賀藩士副島和忠の養氏となり、副島二郎種臣と名乗る 1865 慶応元年 38 長崎の「致遠館」において、フルベッキより英学を学ぶ

1867 慶応3年 40 大隈重信とともに脱藩して上京、「大政奉還」を説く 1868 明治元年 41 新政府にて参与となり、制度取調局判事に任ぜられる 1869 明治2年 42 参議に任ぜられ、西郷隆盛とともに東北諸藩の処置

1871 明治4年 44 樺太の国境問題について露国領事と談判/外務卿となる 1872 明治5年 45 マリア・ルス号事件

明治6年 46 清国におもむき「日清修好条約」の批准を交換、清国皇帝に謁見 1873

1874 明治7年 47 板垣退助、江藤新平らと愛国公党を設立、民撰議院設立建白書提出 1876 明治9年 49 霞ヶ関の自宅を売り、清国歴遊の旅に出る

1879 明治12年 52 宮内庁御用掛一等侍講に任ぜられる

1891 明治24年 64 枢密院副議長に任ぜられる

1892 明治25年 65 3月、内務大臣に任ぜられるも6月辞任/再び枢密顧問官に 1905 明治38年 78 1月31日、死去

#### 人間としての法に 従った正義の人

副島を語る上で外せないのがマリア・ルス号事件。明治5 年(1872)に横浜港に停泊中のペルー船マリア・ルス号内 で奴隷的扱いを受けていた清国人231人を解放した事 件で、日本初の国際裁判だった。国際問題になることを恐 れ、周りが不干渉を決め込む中、外務卿の副島は断固と して人道主義・日本の主権独立を訴え、勝利を勝ち取っ た。この事件を機に、副島は「正義の人」として国際的にも 広く知られるようになった。



▲若き日の副島(左端)と大隈重信(右隣)と思われる写真

### 書道デザイナー

副島は「蒼海」の名で多くの書を残しており、その作品は 書道界に大きな衝撃を与えた。作風は誰にも似ず、独創 性にあふれ、文字というよりむしろ絵画のようにも見え る。書道雑誌も蒼海を特集すれば良く売れ、展覧会の図 録も売り切れてしまうほど。ちなみに「佐賀新聞」の題字 も副島の作。

#### 自由なる精神 天皇にも愛された人柄

副島は明治天皇に学問を講じる「待講」という職について いた。しかし周りのやっかみもあり、副島が辞職しようと した時、まだ続けて欲しいと天皇直筆の手紙を賜り、思い とどまったことがあった。また、副島の貧乏暮らしを見か ねた天皇がお金を送った時には「名君は万人に平等であ らねば」とこれを辞退。その男気あふれる高潔な人柄が愛 されていた。



▲「春日其四句」幾何学的パターンを連ねた書は絵画にも似る。読みは「野は烟霞(えんか)の色に富み、天は花柳の春を縦(ほしいまま)にす」。

# 木喬任 教育制度の基礎を作り上げた酒豪







▲明治のはじめ頃の大木(長崎大学附属図書館蔵)

### 全ての国民に「学び」の場を与えん

佐賀藩士大木知喬の長男として佐賀城下赤松町に生まれる。11歳の時に、父知喬が亡く なり、母シカ子の手一つで育てられることになる。

15歳の頃から藩校「弘道館」の内寮生となり、19歳の時に枝吉神陽により「義祭同盟」が 結成されると参加。江藤新平、大隈重信、副島種臣らと親交し、志士活動にも参加している。

明治元年、明治新政府に出仕すると、江藤と共に江戸遷都を建白。名前を東京と改め、 民間出身としては最初の東京府知事となる。明治4年には初代文部卿となって学制・学校 令・教育勅語などの教育体制の整備に尽力。誰でも学校に通えるようにし、全国に5万以上 の小学校を置くなど、今日に続く学制の基礎を築いた。

明治6年には参議兼司法卿となり、後の神風連の乱や萩の乱の事後処理に当たった。また、 法典編纂の確立にも尽力したことから、明治の六大教育家の一人に数えられている。

#### 【概略年表】 数元龄

32	天保3年	- 1	3月23日、佐賀潘士大木知為の長男とし ( 佐賀城 下亦松町に誕生
42	天保13年	11	父、知喬が亡くなり、以降、毋シカ子の手で育てられる
46	弘化3年	15	藩校弘道館に学ぶ/「資治通鑑」を精読
50	嘉永3年	19	枝吉神陽らの主唱で義祭同盟が生まれ、参加する

1860 万延元年 29 藩校弘道館から選ばれて江戸遊学の途に上る 1863 文久3年 32 江藤新平と久留米に潜行し、長州藩士らに会う

1868 明治元年 37 江藤新平と共に東京遷都論を建白、東京府知事となる 1873 明治6年 42 参議に任じ文部卿を兼ねる/司法卿に任ぜられる 876 明治9年 45 西国出張、萩、神風連、秋月の乱などの裁判処理にあたる

1881 明治14年 50 司法卿に任ぜられる

1884 明治17年 53 多年の功により華族に列し伯爵を授けられる 1889 明治22年 58 枢密院議長に任ぜられる

1891 明治24年 60 宮中顧問官、文部大臣に任ぜられる

1899 明治32年 68 6月26日死去、東京青山墓地に葬られる



▲大木が書いた学制発布に関する書簡(早稲田大学図書館蔵)

#### 父親譲りの大酒豪 どんな時でもまず酒だ

大木は父親譲りの相当な洒豪で水のように飲んでいた。 15歳で藩校弘道館に入った後も隠れて飲んでいたらし い。そんな彼がほろ酔いで東京遷都案を岩倉具視に相談 に行った所、「それは木戸孝允に相談しろ」と追い返され た。翌朝、岩倉から話を聞いた木戸が大木を訪ねると、今 度はやけ酒を飲んでふて寝していたらしい。

#### 知識は拳より強し 寝ている暇などなし

周りの人間が口を揃えて言う程、大木は頭が良かった。そ れを培ったのが大量の読書。藩校「弘道館」の寮生として 暮らしている時も、毎晩明け方まで中国の歴史書などを 読み続け、その部屋は本で足の踏み場もなかったらしい。

#### 失敗から学べ 食料危機を救った方法

大木が明治新政府のもと、東京府の二代目の知事になっ たのは1869年。ただでさえ幕府が倒れて東京は混乱の 直っ最中なのに、以作で米価が高騰して人心は不安定 だった。彼が素早く米価安定を図り、中国から南京米を輸 入し飢餓を救い、浮浪児らの救育所を作ったので都の人 心は安定した。一方で荒れ果てた武家屋敷を利用して桑 園や茶畑を作った「桑茶規則」は、病害などで日立った効 果が出ず、大木も「大失敗だった」と述懐。しかし「失敗を 人より早く悟り、過ちを改めてさらに都再建の意欲がわい た」との言葉には、しぶとい男・大木らしさがうかがえる。

### 学生時代の仲良しトリオ

寡黙な性格だった大木がよくつるんでいたのが、中野方 蔵と江藤新平。共に弘道館で学び、義祭同盟にも参加し た仲間。中野は坂下門外の変に関係したと捕らえられ、 28歳で獄死してしまうが、大木はその亡きがらを引き取 り密かに弔い、墓を建てて冥福を祈った。また、若き江藤 が脱藩を決意した時には、その資金を工面したり、明治7 年に江藤が不穏な動きのある佐賀に帰ろうとした時も彼 を心配し引き止めたり、結果江藤が捕まった時も死刑に ならないよう政府内を奔走したりと、友情をことのほか大 切にした人物だった。



### 副島種臣足跡探訪コース[約2時間] (移動約75分+観光散策約45分)

佐賀市街に残る、副島の軌跡と書の作品を訪ね歩く



#### 1副島種臣生誕地

佐賀城南堀沿いにあった枝吉家 の屋敷跡。現在は社会福祉会館 の駐車場で、その石碑の揮毫(き ごう)も見事。

住 佐賀県佐賀市鬼丸町7-18



#### 2 佐賀県立美術館

「蒼海」の名で残した多くの書の 作品が収蔵され、常設展示も数 点。展示会なども企画されるの で、まずは電話確認を。

宜 佐賀市城内1-15-23



#### ▲この松原川で副島らが顔を洗った 3弘道館跡

藩校弘道館跡。裏手には松原川 が流れ、寄宿舎時代に多くの仲間 と共に過ごした生活が想像され て楽しい。

住 佐賀市松原2-5-22(徴古館横) 問 徴古館 ☎0952-23-4200



### 5與賀神社(与賀神社)

副島の「神降百福」の直筆が社務 所に、木額が本殿の拝殿正面に 掲げられ、いつでも気軽に副島の 書を拝める穴場。 住 佐賀市与賀町2-50

問☎0952-23-6091

### 6高伝寺

鍋島家、龍造寺家の菩提寺で、兄 の墓があり、二人を同時にお参り ができる。

主 佐賀市本庄町大字本庄1112-1



枝吉神陽の遺徳碑と並んで副島



### 大木喬任足跡探訪コース[約2時間半](移動約95分+観光散策約55分)

モデルコース 大木が佐賀で歩んだ友情と勉学の道を訪ね歩く



#### ①大木公園

大木の生家跡にある公園。大木と 息子遠吉の巨大な記念碑が並 び、その偉業の大きさを感じられ

住 佐賀市水ヶ江3丁目4-12



#### 2大隈重信旧宅(生家)

大隈らとは遊び仲間で、よく遊び に行き、皆の溜まり場となってい た。GWなどに公開される大隈の 勉強部屋は見所。

住 佐賀市水ヶ江2-11-11 開 大隈重信記念館の敷地内にあり、



#### 4龍造寺八幡神社(楠神社)

大木らが参加した義祭同盟の楠 神社(写真)と記念碑がある。大木 はその創立メンバーの一人だっ

住 佐賀市白山1-3-2



#### 5純粋社塾跡

勤王家石井龍右衛門が興した私 塾で、大木の他大隈重信、副島種 臣、汀藤新平、中野方蔵らが学ん でいた。

住 佐賀市伊勢町6-25



#### 6西住寺

大木家の菩提寺で、代々のお墓 がずらりと並んでいる。大木の墓 はその列中、山門から見て一番奥 の左側。

住 神埼郡吉野ヶ里町大曲1539 問☎0952-52-1105

# 支吉神陽 日本の未来を説くカリスマ学者





▲「神陽先生拝楠神図」(個人蔵/佐賀県立博物館 寄託) 枝吉の姿を伝える唯一の絵図で、楠木正成を祀っている図

### 義祭の志士たちに慕われた高潔な師

藩校・弘道館の教諭であった枝吉南濠の長男として佐賀城下鬼丸町に生まれる。副島種臣 は実弟。幼児期より神童と賞され、23歳の時には江戸幕府直轄の昌平坂学問所に学び、 同舎の舎長を務める。帰郷した後は弘道館で教鞭を執る傍ら、父南濠の唱えた「日本 一君論」を受け継ぎ勤王運動を行う。

1850年、楠木正成を祀る「義祭同盟」を結成。尊王思想を説き、江藤新平や大隈重信、 副島種臣、島義勇、大木喬任など、後に明治政府の重鎮となる青年たちの眼を開かせた。

1862年、コレラに感染した妻をいたわり看病するうちに自身も感染し、先立つ妻を追う ように2日後、世を去った。彼の人格や思想は義祭の青年たちの心に宿り、明治の国作りの 随所随所で影響を及ぼすこととなる。



#### 九州に枝吉先生あり 松陰が息をのむ「奇男児」

枝吉の門下から明治政府で活躍する多くの偉人を輩出し たことから「佐賀の吉田松陰」とも呼ばれているが、松陰

は実際に佐賀に来て枝 吉と会ったことがある。 その印象は「奇男子」。後 に九州に向かうという友 人には、必ず枝吉を訪ね るようにと勧めている。 また、水戸の藤田東湖と 共に「東西の二傑」とも 称されていた。



#### 【概略年表】 数元龄

1822 文政5年 1 5月24日、佐賀藩士枝吉南濠の長男として誕生

1844 弘化元年 23 江戸遊学を命じられ、昌平坂学問所で学ぶ 1846 弘化3年 25 諸国遊行の旅に出て、各地の文化に触れる 佐賀に戻り結婚

佐賀を訪ねてきた吉田松陰と会い、松陰に感銘を与える

1847 弘化4年 26 江戸の昌平坂学問所に復帰

848 嘉永元年 27 昌平坂学問所の舎長に任じられる 1849 嘉永2年 28 佐賀に戻り、弘道館で教鞭を執る

1850 嘉永3年 29 「義祭同盟」設立

1862 文久2年 41 コレラに感染した妻を看病し自らも感染、8月14日死去



▲「義祭同盟」の象徴とも言える楠木正成と正行公子像。 楠神社の例祭(5月25日前後の日曜に開催)の時に開扉される

#### その容姿は体育会系? 富士山だって下駄履きで

枝吉は残念ながら後ろ姿の肖像画しか残っていないが、 伝えられるところによると、身体は大きく、足は長く、顔は 角張っていて口は大きく、まなじりは長く、目は輝き、声を 出すと障子が震えたとか。一見、書生とは思えない体育 会系の体型。弟の副島種臣の話によれば、20里(約 80km)は毎日歩いてよいと言う程の健脚家で、江戸の昌 平坂学問所(学校)にいた時は、下駄履きで富士登山をし たなど信じられない話もある。

#### 討つべきは異国か幕府か 分裂した義祭同盟

枝吉が結成した勤王組織「義祭同盟」。しかし、黒船来航 で世間の情勢が一変すると、次第に勤王運動が藩の不利 益に繋がると考える保守派と、倒幕すら視野に入れた過 激な改革派に分裂していった。そんな改革派を率いてい たのが創設者の枝吉自身と弟・副島種臣の兄弟だった。 結局その活動は藩政を動かすには至らなかったが、彼ら の情熱は後の維新での精神的な礎となった。

# 相良知安 Sagara Chi 医学導入の功績者。





▲長崎にてボードイン(左)と相良(右)ら門下生。 (「相良知安|所載)

### 立身より医学発展にかけた人生

藩医相良柳庵の三男として佐賀城下八戸村に生まれる。相良家は代々佐賀藩医の家系 で、彼も医者の道を目指す事になる。

16歳で藩校弘道館に入学、19歳で洋学を学ぶ蘭学寮に進み、21歳で創設されたばかり の医学校に入学。また、千葉の「佐倉順天堂塾」で医学を学び、長崎の「長崎養生所」では オランダ人医師のボードインに師事した。

33歳の頃に藩主鍋島直正の侍医として上京。明治になると、新生日本の医学校創設を 任される。当時の明治政府内ではイギリス医学を日本の規範に決めていたが、長崎にて 収集した異人たちの情報を基に、「ドイツ医学こそ世界最高水準」と明治の元勲たちの前 でもひるまず堂々と主張。政府の方針を最終局面で覆した。

明治5年には第一大学区医学校(現東京大学医学部)の初代校長となり、さらに「医制 略則」を起案。今日まで続く医学制度の基礎となっている。

しかしドイツ医学導入の件で一部藩閥の恨みを買ったせいか、後は重要なポストに就く こともなく、50歳の時には全ての官職を退く。晩年は易者(占い師)として、長屋で不遇の 時代を過ごし、71歳でひっそりとその生涯を閉じることとなる。

グズグズしてられない

28歳の相良が長崎で医学を学んでいた時のこと。蘭医

ボードインが「日本の医学は何年経てば、欧州諸国に追い

つけるか」と生徒たちに質問。他の生徒たちが「100年か

かる」「いや80年」などと答える中、相良だけは「14~5年

後には追いつくでしょう。いや追いつかねばなりません」

と熱弁。相良の医学にかける情熱はこの頃既に燃えた

佐賀と東京、二人の妻

相良は故郷佐賀に妻の多美と子供を残し上京し、以後

37年間の東京生活。東京では定と言う女性と暮らして

いた。いわゆる「権妻(ごんさい)」である。後年、相良が

亡くなると、正妻の多美は上京し、権妻の定と対面。正に

修羅場…とはならず、定は天皇陛下より相良へ授られた

お金と遺骨を多美へ手渡し、多美は苦労しながら相良を

支えた定の手を握り、いつまでも二人で涙したという。

ぎっていた。

世界まであと何年?

#### 【概略年表】

1836 天保7年 1 2月16日、佐賀城下八戸村に三男として誕生

851 嘉永4年 16 藩校弘道館に入学する

1854 安政元年 19 蘭学寮入寮 861 文久元年 26 江戸及び下総(千葉県)の佐倉「順天堂塾」で蘭学を学ぶ

863 文久3年 28 長崎にてボードインに学ぶ

865 慶応元年 30 長崎養生所を精得館と改め、館長となる/致遠館に入校

867 慶応3年 32 好生館教導方差次となる

1868 慶応4年 33 上京

1869 明治2年 34 新政府の医学校取調御用掛仰付けられ、ドイツ医学導入決定

872 明治5年 37 東校を第一大学区医学校と改め、校長となる

1873 明治6年 38 文部省医務局長兼築造局長となる

1874 明治7年 39 相良の草稿を基にした「医制76ヶ条」を長与専斉が公布

875 明治8年 40 本官を免ぜられる

885 明治18年 50 7月、文部省御用掛仰付けられる/12月、非職仰付けられる

900 明治33年 65 勳五等に叙せられ、雙光旭日章を授けられる

1906 明治39年 71 6月12日、死去

#### 人は見かけによらない 貧乏長屋のあの人が?!

「医者」を捨て、易者として貧乏生活を続けていた相良に 届いた吉報。近代医学制度創設に貢献した相良へ、勲五 等双光旭日章が授与されたのだ。しかし貧乏で礼服も無 い相良は、親友の石黒忠悳博士に代理を頼むことに。ま た亡くなった際には天皇陛下からの祭粢料が使者によっ て届けられた。同じ貧乏長屋の住人たちも、まさかそんな に偉い先生だったとは、さぞ驚いたことだろう。

#### 幼なじみで似た者同士 江藤と相良の数奇な運命

相良と江藤新平は同じ八戸村の出身で子供の頃、共に遊 んだ竹馬の友だった。この二人は、一度決めたら突き進 む突破力や相手を論破する時の容赦のなさなどが似て いる。それぞれ医学と司法の面で国の基盤を作り上げる 偉大な功績をあげるが、わずか数年で離職せざるを得な かったことも共通している。

#### 相良が邁進した ドイツ医学とは?

相良がドイツ医学を推奨した理由として、当時日本に多 かったオランダ医学書は大半がドイツ医学書の翻訳で あったこと、当時ドイツ医学では基礎医学で破傷風菌、結 核菌、淋菌など、世界的発見が相次ぎ発展していたこと、 政府顧問だったフルベッキの勧めがあったこと、また日本 とドイツは君主政体で新興国として国情・民族性に類似 性があったことなどが挙げられる。我が国への導入以来、 ドイツ医学を学んだ医学者の北里柴三郎博士、志賀潔博士、 野口英世博士らが、細菌学や免疫学の基礎医学で世界的 発見を成し遂げ、日本医学はわずか30年足らずで世界 レベルに到達し発展した。ちなみに、カルテ、クランケ、 オペ. メスなどの田語

もドイツ語由来。

▶「主章」(相939)独医学 導入に関する相良白筆覚書 (佐賀県立図書館蔵)



#### 枝吉神陽足跡探訪コース[約2時間] (移動約70分+観光散策約50分) 義祭同盟の八幡神社から墓所まで、若者の育成に捧げた人生を辿る



#### 1 龍造寺八幡神社(楠神社)

境内にある楠神社(写真)は枝吉が 主宰した義祭同盟の拝殿であり、 ここから多くの俊英たちを輩出し ていった。

住 佐賀市白山1-3-2 間 ☎0952-23-6049



#### 2弘道館跡

枝吉が教鞭を取り、佐賀の多くの 偉人を輩出した藩校、弘道館の跡 地。石碑は徴古館の左側に建ち、 当時を偲ばせる。

丽佐賀市松原2-5-22(徴古館横) 問 徴古館 ☎0952-23-4200



#### **3**枝吉神陽誕生地

佐賀城の南堀沿い、かつて枝吉家 の屋敷があった所で、現在は社会 福祉会館の駐車場。弟の副島種臣 の誕生地も同地。

所 佐賀県佐賀市鬼丸町7-18



#### 4梅林寺

義祭同盟結成まで、楠公父子の木 像が安置されていた寺。1850年 の結成後、数年間はここで楠公を 祀る義祭が執り行なわれた。

丽 佐賀市本庄町大字本庄377 图 20952-24-9005



#### 5高伝寺

鍋島家、龍造寺家の菩提寺で、枝 吉の墓もここに。弟の副島種臣の 墓と枝吉の遺徳碑も並び、その威 徳を偲ぶことができる。

 所佐賀市本庄町大字本庄1112-1 ~20:00 ☎0952-23-6486



#### 11相良知安生誕地

長崎街道沿いで、現在はアパート の駐車場。小さい頃、江藤と一緒に 遊んだ龍雲寺も近く、幼い二人は どんな姿だったのだろう。 **丽佐賀市八戸1-4-19** 

#### 2弘道館跡

モデルコース 相良が半生を過ごし、戻る事のなかった佐賀での軌跡をたどる

相良や江藤が共に学んだ佐賀藩の 藩校。明治政府で活躍した多くの 偉人を輩出し、近代日本成立に大 きな役割を果たした。

丽 佐賀市松原2-5-22(徴古館横) 問 徴古館 ☎0952-23-4200



相良知安足跡探訪コース[約2時間] (移動約75分+観光散策約45分)

#### 3 佐賀県立図書館

相良直筆の「医制略則」等、関連資 料や文書などを多数保存。事前連 絡すれば閲覧も可能で、本物の持 つ息吹を感じられる。

**所 佐賀市城内2-1-41** 休 毎月最終水曜日、特別整理期間

間 ☎0952-24-2900



#### 4水ヶ江の屋敷跡

結婚した相良が妻子と共に暮らし たのは、大隈生家の西隣。妻子を 残し上京した相良がこの家に再び 戻ることはなかった。

所 佐賀市水ヶ江2-11-8



#### 5城雲院

佐賀銀行本店南の小路を東に入る とある。境内にひっそりと建つ相良 の墓に手を合わせ、その熱い生涯 に思いを馳せよう。

所 佐賀市唐人2-7-5 問 ☎0952-26-7218

# 不老不死を求めた浪漫の旅人。





▲不老不死の仙薬を発見したと言われる金立口を 背景に立つ徐福像は、中国の連雲港市から送られた。

### 佐賀に伝わる古代ミステリー

今から約2200年前、史上初の中国統一を果たし、あら ゆる権力と富を手にした秦の始皇帝。絶対の権力者の彼 でさえままならなかったのが、「老い」と「死」だった。徐福 はその始皇帝に仕える方士で、呪術、祈祷、医薬、占星術、 天文学に通じた学者。実は始皇帝に滅ぼされた斉の国の 皇太子だったが、その頭脳を見込まれて仕えていた。

司馬遷が書いた中国の歴史書「史記」によると、徐福は 始皇帝に「東方の三神山に不老不死の霊薬がある」と 進言し、始皇帝の命を受け、3,000人の童男童女と多く の技術者を従え、五穀の種を持って、東方に船出し、「平原 広沢(広い平野と湿地)」を得て、王となり戻らなかったと 記されている。

この徐福の渡来伝説は日本各地に伝えられているが、 特に佐賀には数多くの伝承が残されており、昔から「徐福 さん」と呼ばれ親しまれている。

#### 徐福が追い求めた フロフキは不老不死の薬?

仙薬を探す徐福が金立(きんりゅう)山で出会ったのは謎 の仙人。徐福が仙薬の場所を訪ねると、仙人はゆがいて いる釜の中を見せ、霧のように消えてしまった。その釜の 中にあったものこそ、徐福が求めていた仙薬で、「フロフ キ」という薬草だった。フロフキは、今も金立山に自生し ており、土地の人々は煎じて飲めば腹痛や頭痛に効果が



▲自生するフロフキ。徐福長寿館で実物を見ることができる。 同じ科のサイシンは実際に漢方薬として利用されている

#### 【脚略年素】

既略年表	数え齢	
C.278		1
C.259		20
C.221		58

1 誕生 20 始皇帝誕生

BC.219 BC.212 弥生時代

58 斉の国が滅亡し、秦の始皇帝が即位 60 不老不死の仙薬を求め、蓬莱・方丈・瀛洲の三神山 に向けて旅立つも、見つからず

始皇帝に「蓬莱に行けば仙薬が手に入るが 大鮫に邪魔されたどり着けない」と報告 童男童女3,000人と技術者、五穀や数々の道具を BC.210

船に乗せて大船団で再び出航

始皇帝崩御

71 徐福死去。2月8日のことだったとされる BC.208

※徐福の生没年などは諸説あり

《徐福ゆかりの温泉に浸かろう!》

#### 古湯温泉

金立山の西にある古湯温泉は湯の神のお告げに 導かれて、徐福が見つけたと伝えられている。泉質 はアルカリ性単純温泉で美人の湯「ぬる湯」として 評判が高い。徐福巡りの旅の宿に最適。

問 富十町観光案内所 ☎0952-51-8126



#### 悲劇のもとは聞き間違い お辰との悲しい恋の物語

お辰は金立の地で徐福と恋仲に なった娘。徐福が一時この地を離れ る時、「5年後に戻る」との伝言があ やまって「50年後」と伝わってしまっ たため、お辰は悲しみのあまり亡く なってしまう。これは中国、日本を 含めて唯一伝わる徐福の悲しい恋 の物語でもある。



お辰観音堂の「おたつ御守」▲ 恋愛成就にご利益あり

### 煎茶で真理をわかち合った風流人

売茶翁

煎茶道の祖、高遊外売茶翁は延宝3年、佐賀蓮池支藩の藩医の三男として誕生。11歳で 龍津寺に出家し僧名は月海。22歳で修行不足を恥じ江戸、仙台等各地へ出かけた。煎茶 は長崎の中国僧から習ったとの説もある。また、隠元禅師が京都宇治に開いた、黄檗山 (おうばくさん)萬福寺でも修業、中国伝来の文化に触れ、視野を広げた。晩年、龍津寺を 弟弟子に託し再上洛。洛中に「通仙亭」という庵を構え、茶を売りながら禅や人の生き方を 説いた。その姿に人々は親しみを込めて「売茶翁」と呼んだ。

通仙亭には文人墨客が集まり「売茶翁に 一服接待されなければ一流の文人とは言え ない」といわれ、伊藤若冲や池大雅などが 集まり、若冲は売茶翁の肖像画も多数書き 残している。漢文にも堪能で、漢詩や和歌を 残し、書家としても超一級の人物であった。



▲85歳の時の売茶翁直筆の書。「三省」とは中国の曾一 (そうし)の言葉で「毎日何度も自分の行動を反省する」の意 (肥前涌仙亭蔵)

自然に人が集う人柄

文化人が常に集う場所に

売茶翁のその自由な精神に魅かれるのか、周りには多く

の人々が集まった。江戸時代の天才画家、伊藤若冲もそ

の一人。人物画を描かなかった若冲がただ一人描いたの

が売茶翁であり、売茶翁からもらった「丹青活手の妙、神

に通ず(彩色の素晴らしは正に神業である)」の一行書を

を浸透させた文化人。

#### 【概略年表】

1675 延宝3年 1 5月16日、柴山杢之進常名の三男として誕生。幼名菊泉

▲売茶翁像(比喜多宇降筆/部分)

(佐賀県立博物館蔵)

686 貞享3年 12 佐賀市の龍津寺に出家、僧名月海 687 貞享4年 13 黄檗山萬福寺第4代独湛禅師に面会を許される

688 元禄元年 14 龍津寺に帰り学問・修行に励む 1696 元禄9年 22 体調を崩し、江戸・京都を経て仙台の萬寿寺月耕禅師の もとで修行

707 宝永4年 33 長崎で煎茶の知識を吸収

詳しくはコチラ

731 享保16年 57 龍津寺を法弟大潮にゆずり、志を果たすため上洛 735 享保20年 61 東山に通仙亭を構え、禅を説きながら売茶の業を始める

1742 寛保2年 68 高遊外に改名

1763 宝暦13年 89 7月16日、京都で寂入

#### 「梅川種茶譜略 | ▶

(ばいざんしゅちゃふりゃく) 売茶翁が著したお茶の歴史や 作法などをまとめた本 (肥前通仙亭蔵)



#### 不憫な思いはさせない 茶道具への深い愛情

死期を感じた売茶翁は売茶業を廃し、自分の茶道具も燃 やしてしまう。これは自分の死後、俗世に渡り、売買され るようなことになれば、茶道具自身が悲しむとの思いで あり、売茶翁の道具に対する愛情の表れだった。



▲佐賀市の観光文化施設、肥前涌仙亭では 売茶翁ゆかりの資料や茶道旦を展示

#### 本名?あだ名? 売茶翁の名前

売茶翁というのは実は名前ではなく、お茶を売る翁(おき な)という意味のあだ名のようなもの。本名ではないが、 本人も時にはこの名前を記す事もあった。本名は柴山元 昭、幼名は菊泉。僧侶としての名前は月海で、晩年は高遊 外と名乗っていた。ちなみに高が姓で、遊外が名前。

### 難解だけど面白い

「茶銭は黄金百鎰(いつ)より半文銭まで くれしだい。ただにて飲むも勝手なり。 ただよりほかはまけ申さず」(訳:お茶の 代金は小判二千両から半文までいくら でも結構。ただで飲んでも結構。ただよ り安くはできません)これは売茶翁が煎 茶を売る時に掲げた言葉。ユーモアあふ れる言い回しに、ぜひ本人に会ってみた



# ▲「売茶翁偈語」(ばいさおうげご)

売茶翁足跡探訪コース[約3時間] (移動約65分+観光散策約115分)

売茶翁亡き後、大典顕常など当時の文化人が、 その口述などをまとめた本。巻頭の肖像は伊藤若冲作 (肥前涌仙亭蔵)

印にし、絵に捺している程心酔していた。

### 徐福足跡探訪コース[約2時間] 豚動約65分+観光散策約55分) 上陸の地から、仙薬を見つけたという金立山までの道程をたどる

#### ● 徐福上陸地(浮蓋)

徐福上陸の伝説の地で、現在は神 社として拝殿や掲示板等が整備さ れている。ここから徐福巡りの旅を スタート

厕 佐賀市諸富町大字寺井津15隣



#### ②新北(にきた)神社

境内のビャクシンは徐福が上陸の 記念に、中国から持ってきた種を植 えたものと伝えられ、貫禄ある姿を 拝むことができる。

厕 佐賀市諸富町大字為重1073



#### 3お辰観音

徐福との悲恋の末に亡くなったお 辰を偲ぶ観音像。お辰が「自分のよ うにはさせない」と、縁を結んでく れる。

▲「金立神社画図縁起」(金立神社蔵 佐賀県立博物館寄託) 画面は絹布3枚継ぎで、上段は金立神社上宮、中段は金立神社下宮、 下段は徐福上陸の場となっている。かつて天皇や鍋島家も参拝した

チャンスは一生に二度

50年に一度の幻の行列

徐福を祀る金立神社には、何と50年に1度開催される例

大祭がある。また、神輿を担いで、徐福が上陸地から金立

山まで辿った道を逆に下る「お下り神事」も開催される。次

の開催は2030年。一生に一度か二度の貴重な機会だ。

▲前回の昭和55年4月に行われた例大祭の様子

という由緒ある金立神社の姿を伝える貴重な資料

厕 佐賀市金立町千布3055-3付近



金立I.Cの駐車場からも入館可能

#### 4徐福長寿館

日本唯一の徐福の公的資料館。佐 賀の徐福伝説発信の中心施設で、 徐福や薬草に関する様々な情報は ここで得られる。

丽佐賀市金立町大字金立1197-166 9:00~17:00



#### **5**金立神社(上宮)

社。天皇も参拝した由緒ある神社 で、その徳を感じつつ、徐福が開拓 した佐賀平野を見渡そう。

**厕 佐賀市金立町大字金立3415** 問金立神社下宮 ☎0952-98-1409



金立山頂上にある、徐福を祀る神 った脊振山腹で栽培した。



#### 1 霊仙寺跡の茶園

日本茶栽培発祥の地。1192年栄 西禅師が中国から持ち帰ったお茶 を当時九州一の山岳仏教の聖地だ

所 神埼郡吉野ヶ里町松隈字坂本付近 問 吉野ヶ里町東脊振庁舎 商工観光課 ☎0952-37-0350



日本茶栽培の発祥地から売茶翁ゆかりの地を巡り、お茶を親しみ、禅を体験する

#### 2龍津寺

売茶翁が幼い時出家したお寺。現 在はお堂が焼失し小さな庵を残す のみ。売茶翁の顕彰碑や柴山家の お墓が建っている。

所 佐賀市巨勢町東巨勢



#### 3肥前通仙亭

売茶翁に関する資料の展示や情報 発信の拠点。直筆の書など、ゆかり の品も充実。もちろん美味しい煎 茶も頂ける。

丽 佐賀市松原4-6-18 9:00~17:00 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

週☎0952-65-2152

丽 佐賀市大財4-3-14

#### 4 佛心寺

「刺繍地蔵菩薩座像」が安置されて いる。売茶翁ともゆかりが深く、住 職からも楽しい話が聞ける。

問 ☎0952-24-8528



#### 5大興寺

売茶翁ゆかりの黄檗宗のお寺で、 「禅」の体験や勉強会も定期的に開 催されている。ご希望の方はお問 い合わせを。

丽 佐賀市神野東3-10-3 問 ☎0952-33-1713

# 成富兵庫茂安龗

今も遺構が残る治水の神





▲「錆色塗紺糸威仏二枚胴具足」 天草の戦いにおいて加藤清正に加勢したこと

から、清正より授けられた甲冑(鍋島報效会蔵)

### 武将から治水家へ鮮やかな転身

肥前国を治めていた龍造寺氏の家臣である成富信種の次男として生まれる。11歳で 主君の龍造寺隆信の小姓として仕えるようになり、17歳で初陣。以降、幾多の戦いで武功 を上げ、豊臣秀吉の朝鮮出兵では鍋島直茂から全権を任されて活躍。また、その知略ぶり から多くの逸話を残し、武士道書「葉隠」にも多くのエピソードが残されている。

戦国の世が終わると藩内の禄高を上げるため、幾多の水利施設の整備を行う。その実施 前には実際に模型を作って緻密な実験をしたと言われる。工事には地元の農民を作業に当 たらせたが、農繁期には作業をさせないなど、その気遣いぶりで領民から親しまれた。

茂安自身は1634年、75歳でその生涯を閉じるが、彼の水利システムは今でも現役で、 佐賀平野の稲田を潤し続けている。

#### 【概略年表】

1 誕生。幼名千代法師丸、のちに新九郎と名乗る 1560 永禄3年 1570 元亀元年 今山の陣。隆信の小姓として仕えるようになる

藤津郡横造城攻めに従軍し初陣を飾る 1576 天正4年 17

天正8年 21 筑後生駒城攻め。十の武功を上げ十右衛門賢種と改名

1580 1589 天正17年 30 天草騒動平定に加勢。加藤清正と出会う

1592 文禄元年 33 文禄の役。龍造寺家の名代、鍋島直茂のもと朝鮮に出兵

慶長2年 38 慶長の役。鍋島勝茂(直茂の子)を助け朝鮮に出兵 慶長5年 41 関ケ原の戦い。鍋島軍は西軍。伏見城などを攻める 1600

1615 元和元年 56 この頃から各所の水利工事を始める

筑後川の千栗の土居(みやき町) 脊振山の蛤水道(吉野ヶ里町)

嘉瀬川の石井樋(いしいび)(佐賀市大和町)…等

1634 寛永11年 75 9月18日、死去



|嘉瀬川から佐賀城下へ水を取込む巨大取水施設「石井桶| その完成により、洪水被害は減り、佐賀城下の水不足は解消された (画像提供:筑後川河川事務所)

#### 「眠るならそばに」。養子に 来た藩主の息子に慕われる

茂安は藩主・鍋島勝茂から、その四男の直弘を養子として 預けられた。これは成富家の後継ぎとしてではなく、武士 として立派に育てて欲しいという思いから。藩主の子供 を預けられることから、いかに茂安が信頼された人物 だったかが分かる。直弘は後に鍋島家に復籍し白石鍋島 家を興すが、その墓は直弘の遺言により、茂安と同じ本行 寺に建てられている。父子だった期間は短いものの、茂安 と直弘の深い情愛が感じられる。



### (鍋島報效会蔵 佐賀県立図書館寄託) 戦国一の策士 普請場の陣取り合戦

異名さえついた。

▲「疏導要書」(そどうようしょ)

佐賀藩の南部長恒によって1834年に書かれたもので、

藩内河川の水利状況や成富兵庫茂安の事績が細かく

記されている。佐賀県立図書館で複写本の閲覧可能。

#### 若い頃の茂安は血気盛ん。11歳の時に若すぎると初陣 大阪での普請(工事)を命じられた時のこと。作業するた ▶鍋鳥勝茂像 の許可が出なかったため、独断で戦場で物見を行い、そ め必要な場所は既に他藩が押さえていた。そこで、夜中 (鍋鳥報效会蔵) れが龍造寺隆信の目に留まり、以来小姓として使えるよ にその脇の川の中に杭を打ち込み、翌日に「3日前に杭を 佐賀藩の初代藩主。 うになる。さらに18歳の時に博打にハマり父親の籾倉ま 打って場所を確保しておいたが、水が増えて見えなくなっ 龍造寺隆信の後、政家、 高房の死去を受け、父の で失ってしまう。いっそ殺してしまえという親族に対し、 てるようだ」とその杭を引き抜き、その場所を横取りして 鍋島直茂が藩祖、勝茂が 父信種は一年だけ待ってくれと茂安を徹底的に指導。そ しまったんだとか。"茂安は戦国一の曲者(くせもの)"との 藩主となって、佐賀の地 の心に打たれた茂安は見事更生を果たすのだった。 を治めた

相良がえん罪に問われた時

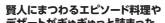


Illustration ©Fiichi:NAKAMOTO 2010

義祭同盟とは…



義祭同盟参加者に鍋島直正、佐野常民を加 えた[8賢人]にゆかりのある惣菜を集め て幕の内弁当に。人気商品なので、前日 の予約が必要。

価格:1080円(お茶付) 製造・販売・お問い合わせ:林檎亭 電話:0952-23-2788 販売所:林檎亭(佐賀市中の小路3-1)

専攻学部・お仕事ごとにゲットしてもよし!

**致遠館の責任者に迎える。政府への登用を推挙** 

義祭同盟

参加者

|楠神社の隣には義祭同盟の碑が建立。現代でも毎年5月には楠正成・正行親子を讃える「楠公祭」が行われています。

義祭同盟とは弘道館の教諭であり、国学者であった枝吉

神陽が1850年(嘉永3年)に設立した勤王結社。表向きは楠公

父子像を祀る崇敬の集いでしたが、実際は尊王論を広げ天下

国家の行く末を語りあう塾の趣を帯びていました。毎年旧暦

5月25日には親や兄弟姉妹にも秘密にし、佐賀藩の若き

初期メンバーには、副島種臣、島義勇、大木喬任らの名前

志士たちが集い、議論を深めた。

佐賀の役直前、

佐賀への帰国を やめるよう助言

一枚一枚が「<mark>学部別・専攻別」の受験や勉強のお守</mark>り代わりに! あなたの目標に合わせて買うも良し、12人一気に揃えるも良し。 価 格: 1個100円/販売:佐賀市観光協会/電話:0952-20-2200 販売所: 佐賀市観光交流プラザ、佐賀市観光案内所、佐賀城本丸歴史館、

個性派揃いの8人がお待ちしています 控制成本机器中能

佐賀藩から日本の中央政界に飛び立ち、近代国家の礎作りをした佐賀の賢人たち。

明治14年の政変でともに下野

学問立志の師一

があり、後に江藤新平や大隈重信らも参加しています。他にも

佐賀藩の家老であった鍋鳥安房(あわ)や、後に岩倉使節団に 同行する久米邦武らの名前も残っており、その参加者には幕末

維新期の中央政府で活躍した人物も数多くいました。後に二度

の総理大臣を務めた大隈重信は「予がこれに加盟したのが、

世に出て志を立てるきっかけになったと言ってもよい」と回顧

明治維新時占

での年齢

(明治元年/1868年)

彼らは幼少時から青年期を経て、やがて日本を動かす重要人物になっても、 様々な局面で相互に助け合ったり、時には信念を貫き反発しあいました。 歴史上有名な関係から、意外なつながりまで、ダイジェストでご紹介します

科学技術発展のための働きを期待

### 幕末・維新の腎人 グルメ&グッズ

デザートがぎゅぎゅっと詰まった



佐野常民記念館、大隈重信記念館、肥前通仙亭など ※郵送も受け付けております(送料はお客様ご負担です)。

# 成富兵庫茂安足跡探訪コース[約2時間](移動約55分+観光散策約65分)

初陣はフライング

父が救った命

### モデルコース 生誕地から茂安三大事業の一つ、石井樋を経由し、墓地までその功績を辿る



#### 1成富兵庫茂安公誕生之地

佐賀市鍋島町増田の土手沿いに誕 生400年を記念して建てられた顕

所 佐賀市鍋島町大字鍋島1397付近

#### ②石井樋公園・さが水ものがたり館

石井樋は茂安考案の大型取水施 設で、彼の仕事を今に見ることが できる貴重な遺構。関連の資料館 も併設で、詳しく学べる。

**所 佐賀市大和町大字尼寺3247** 料 無料 問 ☎0952-62-1277

#### 3築山公園

茂安は築山の南麓に住んでおり、 築山頂上には、茂安夫妻等の石碑 や追腹殉死者の墓石がある。

#### 4葉隠発祥の地

武士のあるべき姿を様々な事例で 記した「葉隠」。その口伝と執筆が 行われた「朝陽軒」があった。林の 中に碑が立つ。

厕 佐賀市大和町大字尼寺1363付近 厕 佐賀市金立町大字金立1557付近

丽佐賀市西田代1-4-6 問 ☎0952-24-1813

茂安の遺言により、遺体は築山、遺

髪は菩提寺である本行寺に埋葬さ

れた。昭和15年の墓地改葬の際、

遺骨も本行寺に改葬されている。

**5**本行寺